



第3章 基本方針と目標

1 基本方針，考え方，目標

市の公共交通を取りまく課題に対して，以下の基本方針，考え方のもと，4つの目標を掲げ取り組みます。

市民，事業者，市及び関係者の協働により，基本方針に掲げる「ひと・くらし・まちを結ぶ みんなでつくる 公共交通」の実現を目指します。

(1) 基本方針

ひと・くらし・まちを結ぶ みんなでつくる 公共交通

(2) 基本的な考え方

都市交通ネットワーク (バス路線等)の考え方	誰もが移動しやすい 地域モビリティの考え方	まちづくり，地域との 連携，協働の考え方
・幹線交通，準幹線交通を担う民間バス路線を中心に，交通ネットワークの「幹」として高いサービス水準の維持に交通事業者とともに取り組みます。	・幹線・準幹線でカバーできない地域内交通として，地域住民等と協働で導入や維持に取り組みます。 ・移動制約者，様々な世代の移動環境改善に取り組みます。	・拠点形成，賑わいづくりなどのまちづくりと一体となった交通環境整備，確保に取り組みます。 ・多様な関係者とともに，協働で交通の維持に取り組みます。

(3) 目標

4つの目標の各取組により「ひと・くらし・まちを結ぶ みんなでつくる 公共交通」の実現を目指します。

目標1：
骨格となるバス路線網や運行サービスの維持・改善

目標2：
幹線・準幹線交通を補完する地域内交通の維持・改善

目標3：
市民の困りごとに寄り添った公共交通施策の形成と多様な主体との連携

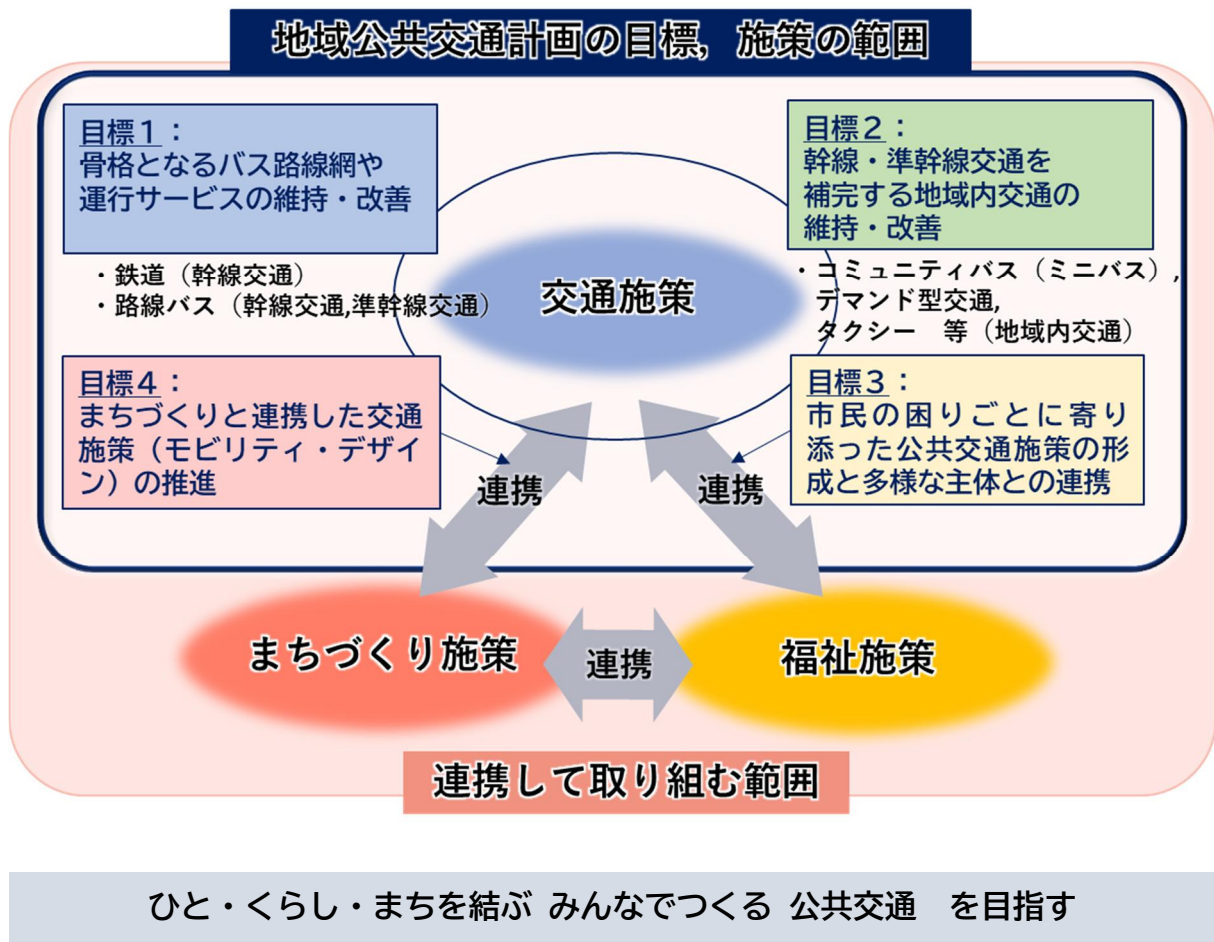
目標4：
まちづくりと連携した交通施策(モビリティ・デザイン)の推進



2 目標、施策の体系

前項に示す地域公共交通計画における4つの目標は、「交通施策（分野）」を軸として取り組むとともに、「福祉施策（分野）」、「まちづくり施策（分野）」など、他施策（分野）と連携を図りながら取り組むことを目指します。

目標3は福祉施策との連携、目標4はまちづくり施策との連携が重要であり、関連計画や事業と連携しながら、「ひと・くらし・まちを結ぶ みんなでつくる 公共交通」の実現を目指します。



目標・施策体系のイメージ